

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 29年 8月 17日 (: ~ :)
------------------	-----	-------------------------

1. 初期支援 (はじめのかかわり)	メンバー	丸山、佐藤、目黒、安澤、高野、井口、坂上、葛綿、林、三本、野口、片桐、高橋
--------------------	------	---------------------------------------

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1 人	12 人	0 人	0 人	13人

前回の改善計画

- 本人の必要とされている支援、家族・介護者が必要としている支援、要望に合わせ支援できるよう事前情報、初期支援等に必要な情報の共有・確認を行なっていく。
- 各自が初期支援時の事前情報をしっかり確認し、実際自分が支援で関わった時の本人の様子の変化や家族の声を積極的に汲み取り、情報共有し必要があれば支援内容を追加変更していく。

前回の改善計画に対する取組み結果

- 事前情報はケアマネジャーからの情報を職員間で共有している。
- 本人や家族との関わりから得た情報を共有し、必要に応じて支援内容を追加・変更している。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	2	10	1	0	13
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	2	10	1	0	13
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	7	5	1	0	13
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	1	11	1	0	13

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 事前の資料やケアマネジャーからの情報で利用前に共有出来ている。
- その人にとって一番必要な事から支援し問題を解決できるようにした。
- 送迎・訪問時に家族から自宅での情報を聞く等で家族との関係作りに努めた。また、家族の体調等の状態にも気を配るよう努めた。
- 本人が慣れていない時期に不安にならないよう、座る席や声掛けのトーンに気を付け、積極的に声を掛けることで安心して頂けるよう努めた。

できていない点

200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

- 利用開始前の情報量が少なく、利用開始してから決める事が多い。
- 家族が不在であったり、連絡帳にも記載が無く、ケアマネジャーとのやり取りはあっても介護職員との関わりが少ないケースがある。
- 小規模のサービスについて本人・家族に対して説明不足があり、理解されていないところがある。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- 利用者の情報を多く得る為、ケアマネジャーとケアワーカーまたは看護師が事前に訪問し、多職種の観点から情報を得る。
- 家族との関わりが少ない場合は、会う機会があった時に積極的に情報交換、交流を図り関わりを持てるよう努める。
- 小規模のサービスについては、実際に利用開始してから理解できる部分もある為、利用開始してからも説明や情報提供を継続する。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 29年 8月 17日 (: ~ :)
2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)	メンバー	丸山、佐藤、目黒、安澤、高野、井口、坂上、葛綿、 林、三本、野口、片桐、高橋

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	9	4 人	0人	13

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none"> ●ミーティングでの個々のモニタリング等で評価する際に「～したい」の目標に対し、日々の関わりが今のままで良いのか随時検討を行なっていく。 ●業務の中で「～したい」の目標に対し、対応できるように業務の一環として取り組める目標設定を行ない、実践できるよう努力する。
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none"> ●ミーティングにて利用者個々の関わりについて検討行えている。 ●実践した内容を記録し評価している。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	1	7	5	0	13
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1	7	5	0	13
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	1	5	6	1	13
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	1	8	4	0	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ●小規模多機能型居宅介護計画書で本人の目標を確認し理解できている。 ●実践した内容をケースに記録しミーティングで評価し次回に活かしている。 	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ●日々の業務が優先されてしまう事により、本人の目標への関わりが実践できた利用者が少ない。 ●職員が実践したことで満足してしまい次の対応への振り返りが出来ていない為、次に繋がらない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ●ミーティング時、各自が知れた「～したい」情報を共有し、どのように実行するか検討していく。 ●情報を共有化することで日々の関わりの中で「～したい」を意識し、すぐに取り掛かれることから実践していく。 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 29年 8月 17日 (: ~ :)
3. 日常生活の支援	メンバー	丸山、佐藤、目黒、安澤、高野、井口、坂上、葛綿、林、三本、野口、片桐、高橋

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	3 人	10 人	0人	0 人	13 人

前回の改善計画

- 家族の関係を築きながら細かい情報の収集・把握に努め、小さな変化でも記録し情報共有し対応していく。
- 日々の関わりの中で、本人の体調の変化や声なき声を得ようとする意識の中で業務に取り組んでいきたい。

前回の改善計画に対する取組み結果

- 家族との関わりの中で得た情報を記録し共有している。
- 日々、バイタル測定や本人の表情、言動などから体調の変化や、声なき声を得る事が出来るように努めた。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？	1	6	4	2	13
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	5	8	0	0	13
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？	2	8	3	0	13
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	6	7	0	0	13
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？	3	9	1	0	13

出来ている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 本人の状況に合わせて援助は出来ている。
- ケース記録や申し送り時に情報の共有が出来ている。
- ミーティング時に個々のモニタリングにて状態等の変化を共有出来ている。
- 本人に合わせた食事・入浴・排泄等の援助が出来ている。

できていない点

200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

- 生活歴、今までの暮らし方、考え方等細かく把握できていない方もいる。
- 家族の～してほしいの声に応えようとして本人の思いに沿わない援助がある。
- 本人の声にならない声を十分に把握できていると思えるほどの自信はない。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- 家族との関係性を築きながら細かい情報を収集・把握に努め、小さな変化でも記録し情報共有し対応していく。
- 日々の関わりの中で、生活歴や今までの暮らし方、人間関係、近所の関わりなど多くの情報を得る中で、本人の考え方や思いを感じ取る様にして行く。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 29年 8月 17日 (: ~ :)
------------------	-----	-------------------------

4. 地域での暮らしの支援	メンバー	丸山、佐藤、目黒、安澤、高野、井口、坂上、葛綿、林、三本、野口、片桐、高橋
---------------	------	---------------------------------------

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	7 人	5 人	1 人	13 人

前回の改善計画

- 本人にとって必要だと思われる地域資源についての情報の収集・確認及び把握に努め、必要性の有無について随時検討していく。
- 地域の行事や外出の機会を定期的に設けることで、地域との関係性を継続していく。

前回の改善計画に対する取組み結果

- 地域資源については、運営推進会議や民生委員の方と情報交換をしている。
- 在宅での生活において地域との関係を継続していくために、地域の方参加型行事の開催、地域行事への参加・近隣への外出等の支援を行なっている。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	1	9	2	1	13
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	0	9	4	0	13
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	1	9	3	0	13
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	5	5	3	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ●サービス利用前は、事前情報やケース記録にて生活スタイル等の確認を行ない、生活スタイル、人間関係等の情報収集に努めている。 ●在宅での生活において地域との関係を継続していく為に、地域の方も含めた行事への参加、近隣への外出の支援を行なっている。 ●本人、家族に確認し情報を得ている。 ●地域の資源については、一人暮らしの方と関わっている民生委員と情報交換を行なっている。 	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ●地域との関わりや、地域資源については把握しきれない部分もある。 ●本人と地域との直接的な関わりが少ない利用者もおられ、地域との関わり合いが少ないように思う。 ●地域に出向く機会が多くは持っていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ●地域包括支援センターやコミュニティセンター、民生委員等から地域の資源について情報を得て、必要な資源を活用出来るようにしていく。 ●センターの地域交流スペースを活用し、利用者と地域の方々が気軽に交流出来るように、取り組みを始めている所でありこれからも継続していく。 ●地域の行事や外出の機会を定期的に設けることで、地域との関係性を継続していく。 ●地域行事や地域資源を再確認し、積極的に出向く機会を設ける。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日

平成 29年 8月 17日 (: ~ :)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー

丸山、佐藤、目黒、安澤、高野、井口、坂上、葛綿、林、三本、野口、片桐、高橋

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	6人	4人	1人	13人

前回の改善計画

- 地域資源の確認、把握に努め、必要に応じて活用につなげていく。
- 地域資源において小規模サービスにて対応出来ない事に対して、どの程度地域資源が活用できるか確認、把握していく。

前回の改善計画に対する取組み結果

- 運営推進会議や民生委員の方との情報交換により地域資源の把握に努めたが、十分に把握できず活用しきれていない。
- 近所の方、友人の面会、配食サービスの利用、介護タクシー等の活用につなげた。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	2	7	3	0	13
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	6	5	2	0	13
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	3	10	0	0	13
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	3	10	0	0	13

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 傾聴ボランティアや定期的なボランティア活動、介護タクシー、配食弁当、趣味仲間訪問等の活用を行なっている。
- 本人、家族のニーズに応じて柔軟に対応できている。
- 変化に対してはその都度ケースに記録し送り、ミーティング時にも情報の共有を行なっている。
- 家族の急な都合でのサービス変更等、その都度対応出来ている。
- 体調が悪い時は、訪問回数を増やしたり、通いから訪問に切り替えたりして柔軟な対応が出来た。

できていない点

200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

- 地域資源を十分活用しきれておらず、またどのような地域資源があるのか把握できていない。
- 小規模との関わりだけで完結している方もいるため、地域資源の活用は利用者によって異なる。
- 本人の変化を全てにおいて気付いていない時もある。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- サービス利用前から関わってきた地域との繋がりを継続できるように支援する。
- 本人の体調変化がみられた際は、ケアマネ、当日リーダーが中心となり、援助内容変更の必要性について話し合いニーズに合った支援が出来るよう継続して行く。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29年 8月 17日 (: ~ :)

6. 連携・協働

メンバー 丸山、佐藤、目黒、安澤、高野、井口、坂上、葛綿、林、三本、野口、片桐、高橋

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	1人	9人	2人	1人	13人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none"> ●今後も継続して気軽に立ち寄れるよう、行事・イベント・回覧板等活用し、センター全体で取り組んでいく。 ●地域と連携を図りながら、地域交流スペース・キッズスペース等センターを活用して頂けるような働きかけていく。
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none"> ●行事等の情報は回覧板や貼り紙、近隣住民の方にチラシを配布する事で情報を流した。 ●子ども向けのイベントを開催し、近隣の子どもが遊びに来るようになった。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか？	3	4	1	5	13
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	2	3	3	5	13
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか？	2	3	4	4	13
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	1	7	4	1	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"> ●ケアマネジャーが主となり、各種サービス機関との会議を行なっている。日々の連絡については対応できている。 ●定期的に行なわれる運営推進会議にて地域包括支援センター職員、市職員との会議の場を設けている。 ●地域の防災訓練やクリーン作戦等に参加している。 ●地域に開かれたセンターとなるように、回覧板、チラシ配布、ポスター等で呼びかけ、脳トレクラブやまちなね行事に地域住民の来訪者が増えている。 ●地域の子ども向けにまちなねキッズ(福祉体験)を開催し、少しづつ子供達が訪れるようになってきた。

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"> ●各種行事やイベントの際に事業所へ立ち寄って下さる方はいるが、日常的に事業所へ来て下さる方は少ない。 ●キッズルームはなかなか利用してもらえない。利用する人数がまだ少人数である。 ●まだまだ呼びかけが足りなかったり、気軽に立ち寄れる雰囲気、環境作りが必要なかもしれない。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	<ul style="list-style-type: none"> ●キッズルームの活用法に関しては、夏休みイベントで近隣の子どもたちが事業所に寄ってもらえるようになった。継続して来てもらえるよう検討していく。 ●地域の方にセンターを知って頂くという意味で、まちなねとして多様な方々を対象としたイベントを企画して行く。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29年 8月 17日 (: ~ :)

7. 運営

メンバー 丸山、佐藤、目黒、安澤、高野、井口、坂上、葛綿、林、三本、野口、片桐、高橋

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	10 人	2 人	1 人	13 人

<p>前回の改善計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ●地域に開かれた事業所の運営やあり方について、意見・発言・話し合いが出来る環境作りを積極的に行なえるよう取り組んでいく。 ●各種行事等でのアンケートにて地域からの意見・要望等をお聞きする機会を継続して作っていく。
<p>前回の改善計画に対する取組み結果</p> <ul style="list-style-type: none"> ●事業所のあり方について話し合い、少しずつ環境作りを行なっている。 ●行事等でのアンケートからは意見要望を得る事は出来なかったが、運営推進会議等から意見を頂くことは出来た。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているか?	0	6	7	0	13
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	11	0	0	13
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	8	2	1	13
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	0	8	3	2	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ●地域に開かれた事業所になる為、話し合いを行ない少しずつ環境作りを行なっている。 ●利用者、家族、介護者からの苦情や意見については、ミーティングで意見を出し合い改善するように努めている。 ●行事等を行なった際は参加者からアンケートを取り、地域の声を聞き今後の運営に反映させるように努めた。 ●地域行事に参加し、また地域の方から事業所の行事に参加して頂く事で相互に交流している。 	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ●職員個人として事業所のあり方について考えるも、意見をまとめ職員間で意見交換をするまでに至っていない。 ●地域と交流する機会は増えたが、直接意見を聞く姿勢が足りてなかった。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ●行事等のアンケートや利用者、家族、介護者から頂いた意見を今後の運営に反映できるように、話し合う機会を多く設ける。 ●地域交流スペースに来られた方や、ボランティア等で来られた方々、訪問時にお会いする地域の方々と会話する中で意見要望を伺えるよう関わる。 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 29年 8月 17日 (: ~ :)
8. 質を向上するための取組み	メンバー	丸山、佐藤、目黒、安澤、高野、井口、坂上、葛綿、林、三本、野口、片桐、高橋

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	10人	2人	0人	13人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ●ヒヤリハット書式を変更し、より多くのヒヤリハットを共有することで大きな事故を未然に防げるようリスクマネジメントに取り組んでいく。 ●多くの職員が研修に参加できる環境を作っていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ●ヒヤリハット書式を変更し、小さなことでも書くことで、何がリスクがあるのか細かくわかるようになった。 ●内・外部の研修に参加しているが外部の研修には業務の都合や個人のレベルにあった研修の参加が難しく、限られて職員のみ参加傾向にある。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	3	9	1	0	13
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	2	5	3	3	13
③	地域連絡会に参加していますか	2	3	1	7	13
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	3	10	0	0	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ●毎月のミーティングで内部研修を行ない、参加出来ない場合も記録等で内容の確認、周知ができています。 ●スキルアップのための研修に参加出来ている。 ●管理者、担当者が主ではあるが運営推進会議や市や包括支援センター主催の説明会に参加している。必要に応じて他職員も参加している。 ●ヒヤリハットを活用しリスクマネジメントに取り組み、事故防止に役立っている事が出来た。 	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ●業務の都合や、どのような研修があるのか把握できていない為、外部の研修に参加できていない。 ●地域連絡会等は管理者が参加しているが、他の職員は参加できていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ●どのような研修があるのか周知し、把握する。また、多くの職員が研修に参加出来るように人選する。 ●運営推進会議等に管理者以外の職員も参加できる機会を設ける。 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 29年 8月 17日 (: ~ :)
9. 人権・プライバシー	メンバー	丸山、佐藤、目黒、安澤、高野、井口、坂上、葛綿、林、三本、野口、片桐、高橋

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	10人	0人	0人	13人

前回の改善計画

- 今後もミーティング等で個人情報・プライバシー等の研修を行ない、職員の意識の向上に努める。
- 個人情報や排泄状況の確認をする際等、周りの状況等確認の上プライバシーの配慮に努める。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ミーティングで個人情報、プライバシー等の研修を行い、意識の向上、個人情報・各種書類を外部に持ち出さないよう徹底する等適切な管理に努めた。
- 入浴や排泄の際他者の目に入らないよう、配慮していたが、他利用者の前で排泄の話をするなど配慮に欠ける部分もあった。
- 緊急時等ケース記録を開いたまま対応にあたってしまいう事があった。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	12	1	0	0	13
②	虐待は行われていない	11	2	0	0	13
③	プライバシーが守られている	5	7	1	0	13
④	必要な方に成年後見制度を活用している	5	1	2	5	13
⑤	適正な個人情報の管理ができている	8	5	0	0	13

- 事前の資料やケアマネジャーからの情報で利用前

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 身体拘束、虐待は行われていない。
- 個人情報取り扱い扱い、プライバシー、人権についての研修をミーティングにて行い、職員の意識向上の必要性が認識できている。
- 排泄や入浴の際、他者の目に入らない様配慮している。
- 各種書類、ケース記録等の個人が特定できる物は、外部に持ち出さないよう徹底し、適切に管理できている。
- 現在、利用者の中で成年後見制度を活用している方はいない。必要に応じて活用出来るように努める。

できていない点

200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

- 利用者の中で成年後見制度が必要な方が、把握できていない。
- 記録している際、利用者や来客の対応、即座に対応が必要な緊急時にケース記録を開いたままにすることがあった。
- 転倒の危険性がある方が急に席を立とうとされる際、「ちょっと待って下さい。」と声を掛けて止めてしまう事がある。
- 入浴中、タオルを掛けたりパーテーションを利用するなど配慮に欠ける事があった。
- 利用者の居る前で排泄の話をしたり、トイレ誘導時に転倒の危険性がある方に対して扉を少し開けて様子確認することがある。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- 今後もミーティング等で個人情報、プライバシー、人権等の研修を行ない、職員の意識向上に努める。
- 個人情報や排泄状況の確認をする際、周りの状況等確認の上プライバシーの配慮に努める。
- 成年後見制度についての学習を行う。